

“和”食文化推進協議会

平成25年度事業報告

「ごはん食推進フォーラム～世界に誇る、私たちの和食～」出展

- [日 時] 平成26年2月26日
[主 催] 農林水産省
[会 場] ザ・リッツ・カールトン東京
[対 象] 量販店、中・外食産業、学校給食等、食の関係事業者等
[来場者数] 226名
[実施概要]

当協議会のキックオフイベントとして、本フォーラムに出展。朝食の条件を満たした『時短和食の朝食献立』の提案を行った。

前掲のとおり、『基本型』とこれを応用した『ワンボール型』、『手巻き型』の3種をモデルメニューとして発表するとともに、実際の調理サンプルを展示した。来場者からは生活のニーズに合った食事の型が必要であるとの共感を得た。

平成26年度事業報告

小学館「女性セブン」出稿

- [掲 載 日] 平成26年9月25日
[発行部数] 約40万部
[仕 様] センターカラー8ページ
[対 象] 一般消費者・生活者
[実施概要]

『朝活の第一歩は、和ごはんから！』を訴求テーマに、同誌にて、5食材を活かした和食の朝食メニューを提案した。

メニューは料理研究家の鈴木登紀子氏に10点、分けとく山総料理長の野崎洋光氏に8点考案してもらい、同時に5団体各々の食材の栄養面、健康面での良さを紹介した。当該掲載8ページは別刷りにして、各団体2,000部ずつをそれぞれのイベント等で配布し、改めて和朝食への関心向上を図った。

平成27年度事業報告

WEBサイト「マイナビウーマン」掲載

[掲載期間] 第1期 平成27年9月29日～12月21日

第2期 平成28年2月4日～4月27日

[読者数] 1,000万人／月

[掲載場所] マイナビウーマン内「ライフ」カテゴリー 『簡単にできる和朝食』

[対象] 若い主婦層など

[実施概要]

5食材(米・みそ・卵・納豆・海苔)を使い、栄養バランスのとれた簡単にできる和朝食づくりのコツを2期に分け、長期的な提案を行った。

第1期では、新米主婦でも5食材を使って10分で作れる和朝食を「簡単な時短テクニック」とともに紹介した。第2期では、5食材に「ゆでるだけの常備野菜」を加えることで、栄養バランスアップやバリエーションアップできることを紹介した。